

広島大学総合博物館 第43回フィールドナビ

「ががら山&陣が平山に登ろう！！～キャンパスの里山探検」実施報告

フィールド科学系部門 生物科学班

塩路 恒生

1. 実施日時: 平成26年7月5日

10:00～13:00

2. 実施場所: ががら山, 陣が平山

3. 主催: 広島大学総合博物館

共催: 技術センター

4. 企画実行委員(ナビゲーター)

清水 高, 坂下英樹, 宇都武司, 塩路恒生

佐藤 大規(総合博物館)

5. 参加者: 20名

6. 実施内容

第43回フィールドナビとして、技術センター職員が企画実行し、学芸職員の佐藤さんと協力しながらナビゲーターを務めた。事前に6月3日、7月2、4日と計3回において、打ち合わせと下見を行なった。当人は、法人本部前からため池、陣が平山、ががら山のルート約5kmを、水生植物、里山の植物や生き物、山城跡などについてガイドを行いながら、3時間かけて散策した。

7. まとめ

今回は、普段あまり足を踏み入れることのできないキャンパスの里山的自然環境を中心に散策した。ため池では絶滅危惧種を含むいくつかの水草を観察できた。陣が平山では途中急な登り坂もあったが、元気に付属幼稚園が整備している森の幼稚園を探索し、クイズなども行った。その後、ががら山に登り、みんなで楽しく昼食をとった。さらに見晴しのいい岩まで歩き東広島の街並みを一望した。今回の企画は、行程的にはすこし小さなお子さんや年配の方には厳しいところもあったが、広島大学のキャンパスには多くの魅力ある自然が残されているということを伝えることができたのではないかと思う。今後も、キャンパスの自然を継続して紹介していきたい。

